



「笑顔」



1年間のまとめと来年度へのステップとしての3学期に

3学期が始まって3週間経ちました。昨日は今季最強寒波の到来ということで心配しましたが、大きな被害がなく安心したところです。子供たちは、めったに積もらない雪にテンションが上がり、元気いっぱい外で遊んでいました。



始業式では、3学期の重点として、他の学年の人も含めてたくさんの人の「よかところ」を積極的に見つけること、持久走記録会やスポコン広場で「みんなで、めあてにチャレンジ」することを話しました。

今、取り組んでいる持久走の練習では、過去の記録などから自分の目標を決めて、その目標に向かって一生懸命走っています。納得のいく結果が出ず、悔しい思いをすることもあります。 「次こそは」という前向きな気持ちでチャレンジをしている姿が見られます。2月7日の持久走記録会での応援をよろしくお願いします。また、11日(日)にはうきは市ロードレース大会があります。今年も4年生以上になりますが、積極的な参加を期待しています。努力の成果を発揮する機会が複数回あることは重要ですし、他校の選手から受ける刺激も貴重だと思いますので、家庭でも声をかけていただければ幸いです。

申し込みは明日26日までに、Webまたは生涯学習課で行うようになっています。チラシを先日配布していますが、右のQRコードから申し込みます。

親子ふれあい運動

冬休み明けの生活のリズムを整えるために、「福岡県一斉 親子ふれあい運動」に取り組みました。「朝ごはんをしっかり食べよう」を共通目標としましたが、1週間毎日食べた子の割合は86%でした。食べなかった日がある子は、学校が休みの日に食べなかった子が多いようです。また、個々の目標では、早寝・早起きのほか、あいさつ、片付け、家の手伝い、弟妹の世話などに取り組んでいました。子供たちの振り返りや保護者の方の感想を見ると、子供たちが頑張っていたこと、保護者の方がその頑張りを認めて励まし親子で一緒に取り組まれていたことが伝わってきました。これからも、よろしくお願いします。

明日26日は、うきは市一斉の「お弁当の日」です。1品だけでも自分で作ったり、自分で弁当箱に詰めたりして、弁当作りに参加できるように、ご協力をお願いします。2年生は学校で親子調理(おかず作り)をします。久しぶりの実施なので楽しみです。

世界一短い感謝状

今回も、RKBラジオの「ありがとう～こどもたちの世界一短い感謝状～」に応募しました。5人の作品がラジオで放送されたので、校内放送でも流しました。宅配屋さん、近所のおばちゃん、ピアノ教室の先生、色鉛筆、電車の運転士さんといった個性あふれる視点で、「ありがとう」を伝える子供たちの心に触れて温かい気持ちになりました。そして、自分自身が周囲に感謝の心を持ち、「ありがとう」の言葉を積極的に言えるようになりたいと改めて思いました。

山春小にも「大谷グローブ」が届きました

大谷選手からのメッセージ 「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」

みんなで使ってほしいという大谷選手の思いを受けて、どんな使い方がいいかを保健体育委員会で考えてもらっています。